

こうのとり通信

～兵庫県助産師会だより～

一般社団法人 兵庫県助産師会
第20号(32) 2023年9月30日発行
(発行部数500部)

発行責任者 國廣 晴美
編集責任者 杉原 真理



〒650-0011
神戸市中央区下山手通5丁目8-14
山手ダイヤハイツ305号

TEL: 078-362-1310 (月～木)10:00～16:00
FAX: 078-362-2737 (24時間)
Email: jimuhyogo-josanshikai.com
HP: <http://hyogo-josanshikai.com/>



ご挨拶

一般社団法人兵庫県助産師会会長 國廣 晴美

爽やかな秋の訪れを感じる季節となりました。

2020年のコロナ感染拡大以降、様々な制限がありましたが、助産師の専門職能団体としての活動を会員の皆様とともに継続してまいりました。

今年、2023年4月のこども家庭庁の設立により、母子保健法や育成基本法などに基づく母子保健施策が移管され、新たなこども・子育て支援政策が次々と実施されています。

5月には、コロナが感染症法上第5類に移行し、日常の生活や社会の動きは一見するとコロナ前の様相を呈しています。しかし、コロナ禍での感染防止対策や健康への不安感を持ちながら過ごした体験、人と人との関わりが制限された中での妊娠・出産・子育ての体験、子どもたちが成長するうえで欠かせない様々な経験ができなかったことは、人々のからだや心、そして人とのかかわり方等への影響は大きく、女性や母子、家族の関係はますます複雑化多様化しています。

女性の一生に寄り添い、支援する助産師の専門職能団体として、社会や政策の動きに注目しながら、ひとりひとりの女性・母子・家族に寄り添った切れ目のない支援を目指して、医療機関及び地域での助産師間の連携はもちろん多職種とも連携し、より良い支援を目指していきたいと考えています。引き続き皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。





社会の時流に沿った活動を目指して

公益社団法人日本助産師会会長 高田 昌代

近年の気候変動から、地球温暖化を身近に感じ、SDGs の言葉が頭をよぎる毎日です。皆様いかがお過ごしでしょうか。

この度、2023 年度の公益社団法人日本助産師会総会において承認され、会長に就任しました。兵庫県助産師会からご推薦いただきましたこと、ならびに素敵なお花もいただきお礼申し上げます。

就任して早や 2 か月が経とうとしています。日本助産師会の組織の在り方としては、兵庫県助産師会と同様で、会長ならびに理事会の役割として、大きくは組織内のことと対外的な政策等に関することの 2 側面があります。対外的な政策等に関することは早速、出産費用の保険適用化の渦に入っています。出産が保険適用になる際には、助産院での出産がどう位置付けられるか、歴史を繰り返さないように先手を考えた対応が私たち助産師の後に続く助産師の道を造ることにもなると思うと、身が引き締まる思いです。少子化に拍車がかかっていますが、助産師のケアの質が評価され、助産院開業の推進、産後ケア事業の発展をはじめ、社会の時流に沿った事業を考えていきたいと思っています。

兵庫県助産師会の理事の際にも、様々な困難はありましたが、そこには、支え合う仲間がいたことで乗り越えられてきました。今の私にとっては、兵庫県助産師会の皆様をはじめ、全国の助産師の仲間がいることが支えです。先駆的な活動をしている兵庫県助産師会の皆様には、これからも日本助産師会の活動に、ご理解ご協力をいただきますようお願いいたします。そして最後に。私にとって兵庫県助産師会は Home です。引き続き会員としてもよろしく願いいたします。



初めての ICM 参加を通して感じたこと

日本助産師会学生賛助会員

神戸市看護大学大学院看護学研究科実践看護学領域助産学実践コース 納 遥



私は 2023 年 6 月、インドネシアのバリで開催された「33rd ICM Triennial Congress Bali, Indonesia」に参加しました。初めての国際学会でとても緊張していましたが、初日の開会式では各国の助産師がそれぞれに国旗を振り集まり、会場の雰囲気はまるでお祭りやコンサートのようで驚きました。

私は、大学院に入学して 1 か月ほど経ったところに高田昌代先生に声をかけていただき、大学時代の研究で ICM にエントリーしました。これまで日本の学会自体に参加したのも数回であったので、自分が国際学会に参加することに対して、想像できず不安でした。しかし、同

期の仲間が他に 4 名参加することになり、仲間と準備を進めていくうちに、次第にわくわくした気持ちになりました。

ポスター発表では、緊張しましたが、自分の研究テーマについて、質問や賛同の声をかけてくださり、うれしく思うとともに研究がまた好きになりました。また、各国で行われている研究について知り、研究者の声を直接聞く機会にもなりました。国を超えて行っている研究も多く、世界中の助産師が女性と子どものことを大切に思って研究を行っているのだと感じました。

今回 ICM に参加したことで、世界中にこんなにも助産師がいて、皆が女性を中心としたケア〈Women centered care〉に基づいて女性と子どもを支えるという目的で助産師として活動しているということに気づき、とても勇気が出ましたし、改めて助産師に憧れました。今後も仲間と共に力を合わせて女性が安心して過ごしていけるように支えられる助産師を目指して頑張ろうと思います。



一緒に参加したメンバー（岩渕萌唯、常山明日香、徳永楓、藤井梨緒、山下茉優）

兵庫県助産師会の活動紹介チラシ




広報委員長 杉原 真理

このたび広報委員会では、兵庫県助産師会の活動をより多くの方に知っていただけるように、活動紹介チラシ「あなたのそばにも助産師がいます」を作製しました。活動紹介とともに、公式ホームページ、助産所マップや Instagram の QR コードも掲載しております。詳しくはチラシをご参照いただき、兵庫県助産師会の活動紹介の際に、是非ご活用ください。

新入会員の紹介

3/1~7/31 の入会者 敬称略

保健指導部会		勤務助産師部会		入会のお申込みはこちらから 		
新入会員	青井 初恵	坂本 裕美	伊東 美智子		富永 貴子	眞鍋 藍香
	中井 直子	毛利 由佳	黒木 恵理子		山西 真央	大西 香里
	赤路 明子	圓山 友希	古川 紗東子	益田 恵美	岡本 恵	
	鹿谷 知香	神谷 美琴	神足 麻紀子	長又 香子		
	吉川 茉衣	有吉 加奈子	久米 ファティマ	千代		
	座光寺 美鈴					
転入	藤末 文美（静岡県より）		岩井 紗貴子（東京都より）		古本 真由（宮崎県より）	

7/31 時点の会員数 389 名



新事務スタッフ紹介

星山 志織さん

この度ご縁があり、4月から事務員で世話になっています星山と申します。

1歳の娘を育てているので、身近に助産師さんがいて、困ったときに気軽に相談できる素敵な環境で働くことができ、安心して楽しく働かせていただいています。医療業界の事務は初めてで、いろんな方に助けていただいています。(いつもありがとうございます!)

早く慣れて少しでも活動のサポートができるように努めていきたいと思えます。どうぞよろしくお願いいたします。



事務所開設時間及び事務所へのお問い合わせについて

月曜日～木曜日
10:00～16:00
(年末年始・祝日は除く)

お問い合わせ等については
当会HPのお問い合わせフォーム
または、右のQRコードから
お願いします

一社) 兵庫県助産師会
お問い合わせフォーム



HERE!

選挙管理委員会からのお知らせ

2024年春は役員候補者選出及び専門部会長選出の年です。

告示書類は2024年1月末頃発送予定です。

投票は参加でなく、会員としての参画です!

あなたの一票が大切です。必ず期限内に投票をお願いします!!

編集後記

広報委員会は、今年度も昨年度同様のメンバーで活動していきます。

昨年度に引き続き、ホームページの改訂、SNSの有効活用、こうのとりの通信年2回発行の計画を掲げ、全員で力を合わせて頑張ります。今年度もよろしくお願い申し上げます。

広報委員：杉原真理・金川景子・上月晶葉・土田純子・徳重朋子・松岡倫子・吉川恵理 担当理事：南田理恵